

新庄市議会 行政視察報告書

会派又は議員名 市民・公明クラブ 佐藤文一

【全体的事項】

1. 視察日程 令和2年 1月17日(金) ～ 1月18日(土)
2. 調査事項（視察先）
 - (1) 国土交通省本省（霞が関）
佐々木政務官との面談 野村官房長、幹部職員への要望書提出
 - (2) ホテルグランドパレス（飯田橋）
新庄ふるさと応援隊新年交流会への参加
3. 視察参加議員
・山科正仁 小野周一 佐藤卓也 高橋富美子 佐藤文一（計5名）
他 起新の会（3名）

【具体的事項】

調査事項（1）

- ・ 要望書提出
- ・ 公共事業関係費の大幅な増額と長期的・安定的な予算の確保
- ・ 最上川中流部直轄河川改修事業の促進について
- ・ 地域経済の好循環のための道路ネットワークの整備促進について
- ・ 大規模災害時における現場対応職員及び緊急資材の確保について

要望先

国土交通大臣	赤羽 一嘉
国土交通副大臣	御法川信英
国土交通副大臣	青木 市彦
国土交通大臣政務官	門 博文
国土交通大臣政務官	佐々木 紀
国土交通大臣政務官	和田 政宗
国土交通事務次官	藤田 耕三
技監	山田 邦博
国土交通審議官	由木 文彦
国土交通審議官	藤井 直樹
国土交通審議官	栗田 卓也

大臣官房長	野村 正史
大臣官房総括審議官	久保田雅晴
大臣官房総括審議官	榊 真一
大臣官房技術総括審議官	浅輪 宇充
大臣官房技術審議官	東川 直正
参議院議員	若松 謙維
衆議院議員	加藤 鮎子

■視察日時 令和 2 年 1 月 17 日 (金)
午前・午後 2 時 15 分 ~ 3 時 15 分

■所 感

山尾市長、市担当職員と合流、幹部職員の席を回り要望書を提出、野村官房長へ要望書の手交を行ったのち、若松参議院議員、若松謙維事務所恩田秘書、加藤鮎子事務所皆川秘書、3名と合流し、佐々木紀政務官と面会、雪不足の為の地元業者の状況（除雪業者、スキー場関係者の収入など）農業関係者への心配（虫、害獣による影響で秋の収穫への不安）、又、去年の台風被害に「防災、減災、国土強靱化のための3ヵ年緊急対策」で対応しているが期間内にすべての対策が出来ない為、期間延長の要望の実施などの話を頂いた。

来年度、国土交通省の職員が増加する。今後とも人員、予算の確保の為、各自治体の協力を頂きたいとの事だった。

その後、市民公明クラブ5名にて衆議院議員加藤鮎子事務所を訪問、皆川秘書と新庄・最上の現状の話を取り交わし視察を終えた。

今後、今回の話を念頭にいれ、議員活動に邁進していく所存である。

以上

調査事項（2）

- ・ふるさと応援隊の方々との交流から観えてくる新庄市
- ・関東圏在住の応援隊会員の皆様との交流による情報収集
- ・今後の新庄市の方向性を違った観点から指摘を受け、市政の反省点を発見する
- ・新庄ふるさと応援隊の応募者増員方法の情報収集
- ・他

■視察日時 平成 31 年 1 月 18 日 (土)
午前・午後 0 時 00 分 ~ 3 時 00 分

■所 感

まずは、参加者の多さに驚いた。関係者も含め164名の参加があった。

参加の方々の当市に期待する強い気持ちが伝わる良い機会であった。特にかなりの細部に関する事例を知っておられてびっくりさせられることがあった。

我々以上に色々な情報にアンテナを張って新庄市を心配してくれる姿勢には深く感謝した次第である。特にふるさと納税に関する話題が多かった。

様々な叱咤激励のなか、非常に和やかな雰囲気での会席であり、また来年度の同会の再会を約束して解散となった。

以上